



店舗・販売

株式会社Broncoビリー様

事業内容 ステーキ、ハンバーグのレストラン事業

導入目的 各店舗で必要な各種帳票類の出力、
スキャン機能による報告書の保管

導入概要 2016年2月より、MFC-J6573CDW 100台

Broncoビリー様の経営理念は、お客様においしい料理、気持ちよいサービス、快適な空間を提供すること。メニューや食材への徹底したこだわりが高い支持を得て、経常利益率15%超(2015年12月期)という高収益性を誇っています。

- 設立/1983年12月26日(創業/1978年)
- 資本金/21億99百万円(2015年12月31日現在、東証一部上場)
- 本社所在地/愛知県名古屋市中東区平和が丘1-75
- 店舗数/全直営店にて104店舗(2016年6月)
- URL/http://www.bronco.co.jp



100店舗に一括導入した小型・高機能のA3インクジェット複合機を、本部からの一元管理で効率的に運用しています。

株式会社Broncoビリー | 取締役 経営企画部長 | 古田光浩 様



ブラザーのA3インクジェット複合機の導入は、当社に大きなメリットをもたらしました。大塚商会様より一括導入した100台を本部から一元管理することで、店舗運営の効率化と消耗品等のコスト削減を実現しました。またパート社員も含めた約4,000人から毎月ファクスで送られていた報告書を、各店舗でスキャンして共有フォルダーに保管するようにし、通信費や用紙代の削減と労務管理水準の向上につなげました。小型で安価な複合機ですが、当社の多店舗運営に大きく貢献しています。



各店舗の機器を 一元管理 本社から

NEEDS 店舗の業務負荷を増やさずに
機器保守や消耗品補充をしたい。

ANSWER 無償提供のネットワーク管理ツール
「BRAdmin」で店舗運営を効率化。

効率的なネットワーク管理を可能にするユーティリティ「BRAdmin(ビーアールアドミン)」の無償提供により、本社から各機器の設定や、トラブルの状況確認・対応が、すべてリモートでできるようになりました。またインク残量を本社で一元管理して発注することで、店舗スタッフの業務負荷軽減とコスト削減も実現しました。

アプリトップ画面で、現在のマシンステータスが一覧で確認可能！

通信費を削減する スキャナー機能

NEEDS 毎月4,000人から送られる
ファクスを効率化したい。

ANSWER 店舗でスキャンした原稿を
共有フォルダーに直接保存。

同社ではパート社員も含む約4,000人から啓発・浸透活動として、毎月「フィロソフィー体験談」をファクスで報告してもらっています。この通信費・用紙代を削減するためにスキャン機能を活用。店舗でスキャンしたシートを直接ネットワーク上の共有フォルダーに保存しています。設定はすべて本部がリモートで行っています。



小型で安価なのに A3両面印刷

NEEDS 省スペースで、かつ
高機能な複合機が欲しい。

ANSWER 大型複合機並みの機能を
実現した小型で安価な複合機。

同社は以前、専用プリンターとファクスを別々に設置していました。これをブラザーの複合機に統合。広くはない店舗バックヤードを有効に使える省スペース型でありながら、シフト表などを誰でも見やすいA3版・B4版カラーで出力できるようになりました。まさに大型複合機並の高機能を、小型サイズで実現しています。



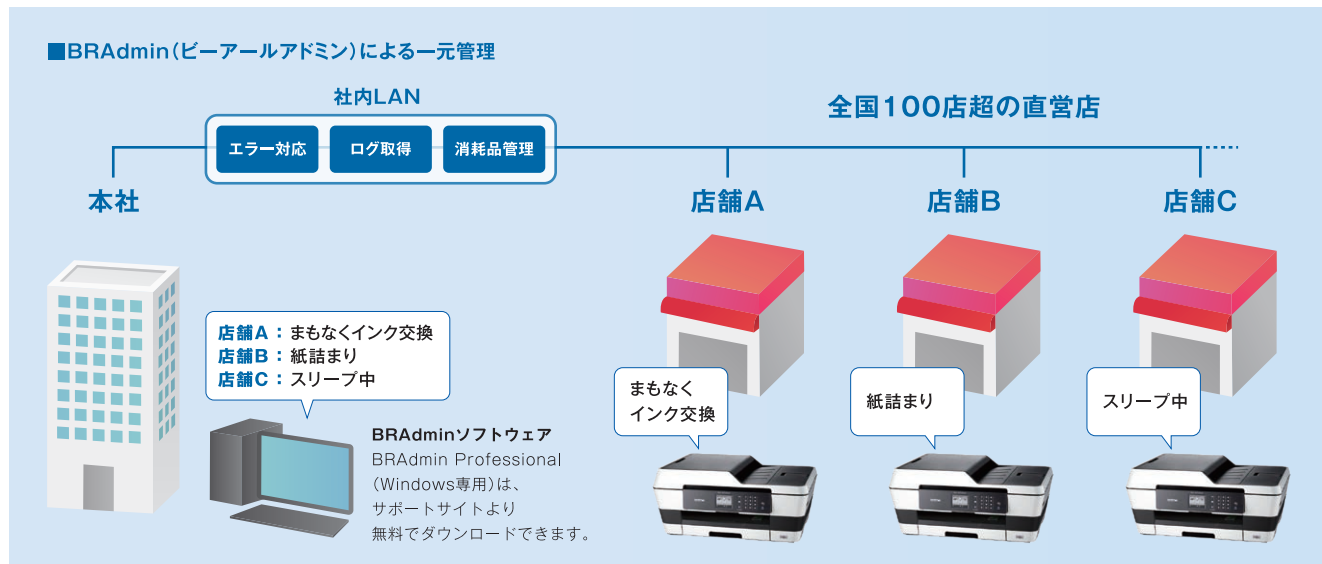
MFC-J6573CDW

A3フル対応とランニングコストを追求した、コンパクト・1段トレイモデル

全店舗に導入された100台の複合機を、本社から一元管理!

「BRAdmin(ビーアールアドミン)」は、パソコンからネットワーク上の複数の複合機の状態管理・設定を、リアルタイムで実現する無償提供の管理ツールです。Webブラウザ設定機能ともリンクし、複数台一括で設定変更ができるなど、ネットワーク管理者の作業をより効率化しています。

ブロンコピリー様では、100台のMFC-J6573CDWを一括導入する際、システム課のスタッフが各店舗を訪問してパソコンや複合機の入替作業を実施しました。新設や入替時の本体設定、ログ取得、電話帳の同期、各種トラブル状態の確認、消耗品の一括管理など、すべて本社からリモート管理を行っており、「非常に便利だ」と好評です。さらに、トラブル発生時や消耗品の交換時期にはEメールで通知が届くように設定ができるため、リアルタイムでのスムーズな対応が可能です。



【ファクスを代替したスキャナー機能の用途】

スキャナー機能の有効活用で、 ファクスの通信費・用紙代を削減!

- 本社では経営理念を現場のすみずみまで徹底するために、パート社員も含めた約4,000人から毎月ファクスで「フィロソフィー体験談」を募集しています。分量はA4版で1枚、優秀作は毎月発行される約40ページの「フィロソフィー体験談」冊子に掲載されて全社員に共有される重要な取り組みです。
- このファクスによる送受信を、本社では2016年8月から複合機のスキャナー機能で代替しました。本部がリモートで設定したスキャン機能を使い、各店舗からスキャンデータが共有フォルダーに保存されます。これにより、従来の通信費・用紙代が削減され、保存性も格段に向上しました。
- さらに、データは各店舗別にソートすることができるため、エリアマネージャーが現場スタッフの状況を把握しやすくなるなど、労務管理にも役立っています。



【店舗におけるMFC-J6573CDWの主な用途】

小型で多機能、大きいサイズの カラー出力ができることも魅力です。



株式会社ブロンコピリー
小牧インター店 店長
大橋英之 様

ブラザーのインクジェット複合機には、店長業務を強力にサポートしてもらっています。以前はプリンターとファクスが別々に設置されていましたが、複合機に統合されてバックヤードも若干広く使えるようになりました。

具体的な用途としては、まず仕入れ検品表、サラダバーやステーキなどのスタンバイ表、現金管理表などをパソコンから出力しています。また新メニューのレシビマニュアルやスタッフのシフト表、清掃計画表などは、誰もが見やすくなるようB4版カラーで出力しています。スタッフ採用業務ではコピー機能も使っています。印刷スピードは、以前より大分速くなりました。紙づまりなどのトラブルも少なく、ストレスがありません。小型であるにもかかわらず多機能な複合機で、とても助かっています。



MFC-J6573CDWの概要

- 基本機能 / A3カラープリンター、A3カラーコピー、A3カラーファクス、A3カラーレスキャナー、ネットワーク、A3PCファクス送受信、ダイレクトプリント
- 印刷速度 / カラー 20ipm、モノクロ 22ipm ● ランニングコスト / A4カラー文書 約6.1円/枚、A4モノクロ文書 約1.4円/枚
- 給紙トレイ / 最大251枚 ● 解像度 / 最大6,000dpi × 1,200dpi ● インターフェイス / USB、有線LAN、無線LAN

